

令和3年度  
事業報告書

社会福祉法人 広島県府中市社会福祉協議会

## 令和3年度 事業報告書目次

1 事業報告概要	1
2 事業報告	
＜法人の経営に関する事業の推進＞	
組織運営事業	3
＜地域福祉活動の推進＞	
地区社協活動	5
ふれあいいきいきサロン事業	6
音楽療法事業	6
敬老事業	8
ささえあいネット事業	9
ボランティアセンター事業	9
福祉教育推進事業	10
民生委員児童委員協議会事業	10
障害者社会参加促進事業	12
障害者週間事業	12
備品貸出事業	13
地域支え合い推進事業	13
「認知症カフェ」支援事業	15
＜生活支援事業の推進＞	
福祉サービス利用援助事業（かけはし）	16
権利擁護事業	17
生活困窮者自立支援事業	17
ふくし相談事業	18
生活援護事業	19
生活福祉資金貸付事業	19
民生福祉資金貸付事業	20
＜在宅福祉サービス事業の推進＞	
元気ふれあい通所事業	20
介護保険対象外ヘルパー事業	20
・介護保険事業	
訪問介護事業	21
居宅介護支援事業	22
訪問入浴介護事業	22
・障害者福祉事業	
障害者居宅介護事業	23
障害者入浴サービス事業	23
生活介護事業	23
＜諸事業＞	
日本赤十字社広島県支部府中市地区	24
府中市共同募金委員会	25

# 1 事業報告概要

令和2（2020）年度から令和6（2025）年度の間の基本計画である現行の「地域福祉活動計画」に基づく事業活動を心がけました。

3年度も新型コロナウイルスによる制約を受ける中での事業展開とならざるを得ませんでした。

## 〈法人の経営に関する事業の推進〉

組織内の連絡調整を密にし、効率的な組織運営と人材確保・育成に取り組み、適切な法人事業推進に努めました。

本年度も新型コロナウイルス感染症対策のため第3回の理事会は、「決議の省略」での対応とならざるを得ませんでした。しかし、それ以外の機関会議については、対策を取りながら、理事会4回、評議員会3回を通常開催しました。

社会福祉法人の地域福祉貢献活動として取り組んできた子ども食堂「リフレきずな食堂」ですが、新型コロナのため活動再開には至っておりません。

介護人材の確保に向けた取り組みは、福山平成大学の「地域課題解決演習」の上下町で受入れや上下高校における「デュアル授業」への職員の講師派遣、さらに府中北市民病院・社会福祉法人翁仁会と連携した人材の受入れなどに取り組んでいます。

## 〈地域福祉活動の推進〉

「地域共生社会」実現のための土台作りとの位置付けで、その活動の活性化を目指して取り組みを進めましたが、コロナ対策のため地域で人々が集うこと自体が難しく、なかなか思ったような取り組みができませんでした。

昨年末ぐらいから、感染しやすいが重症化する例が減るなどの特性を持つコロナウイルスが主流となり、地域の活動も対策を取りながら徐々に再開されています。

音楽療法事業も、「蔓延防止等重点措置」が終了した2月以降は、サロン等へ出向く回数が明らかに増えています。

他方、再びコロナの状況が悪くなっても実施できる新たな活動として、遠隔音楽療法やビデオレター等にも取り組んでいます。

## 〈生活支援事業の推進〉

コロナが原因で減収し、生活が困窮した世帯を対象とした生活福祉資金特例貸付の申請受付窓口として、制度の対象外も含め多く方の相談に応じました。

また、生活困窮世帯の子どもに対する学習支援として、各家庭への訪問型と5地域での集団型を実施しました。

さらに、様々な課題を抱えた人たちが地域で安心して生活し続けるため、権利擁護事業、福祉サービス利用援助事業（かけはし）、ふくし相談事業などを関係機関等と連携して実施しました。

#### 〈在宅福祉サービス事業の推進〉

適切なサービス提供はもちろんのこと、コロナ禍における安心・安全なサービス提供体制を確保するため、職員のスキルアップに努めました。

また、効率的な運営による収益確保を目指し取り組みました。

今年度も昨年度と同様に、社協の事業運営は、新型コロナウイルス感染症の多大な影響を受けました。

今後も新型コロナウイルス感染症への対策を徹底しながら、「地域共生社会の実現」に向けた創意工夫した取り組みを積み上げていきます。

## 2 事業報告

### <法人の経営に関する事業の推進>

#### 組織運営事業

#### 法人運営事業

組織内の連絡、調整を図り、効率的な組織管理と適正な法人運営に努めるため、事業全体の管理、計画的な事業執行をおこないました。

#### 1 役員活動

##### (1) 理事会

- 第1回 令和3年6月8日(火) 出席役員13名  
議事 令和2年度事業報告について  
令和2年度決算報告について  
定款の一部変更について  
評議員候補者の推薦について  
評議員選任・解任委員の招集について  
新役員候補者の承認について  
資金運用について  
令和3年度地域福祉活動生活資金配分(案)について  
定時評議員会の招集について  
会長に対する権限委任について  
報告 会長の職務執行の状況報告
- 第2回 令和3年6月23日(水) 出席役員13名  
議案 会長及び副会長の選任について
- 第3回 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、決議の省略による  
令和3年9月10日(金) 提案書発送  
令和3年9月16日(木) 全理事から同意書返送  
全監事から確認書返送  
議事 令和3年度資金収支第1次補正予算(案)について  
令和3年度府中市社会福祉協議会会長表彰の被表彰者について  
評議員会の招集について
- 第4回 令和3年12月15日(水) 出席役員12名  
報告 会長の職務執行状況報告について  
中間監査報告について
- 第5回 令和4年3月10日(木) 出席役員11名  
議事 令和3年度資金収支第2次補正予算(案)について  
令和4年度事業計画(案)について  
令和4年度資金収支予算(案)について  
評議員会の招集について

##### (2) 評議員

###### 定時(第1回)

- 令和3年6月23日(水) 出席評議員16名  
議事 令和2年度事業報告について  
令和2年度決算報告について  
定款の一部変更について

理事の選任について  
 監事の選任について  
 会長に対する権限委任について

- 第2回 令和3年10月7日(木) 出席評議員19名  
 議事 令和3年度資金収支第1次補正予算(案)について
- 第3回 令和4年3月24日(木) 出席評議員20名  
 議事 令和3年度資金収支第2次補正予算(案)について  
 令和4年度事業計画(案)について  
 令和4年度資金収支予算(案)について

(3) 正副会長会議

令和3年 6月 4日(金) 令和3年 6月 11日(金)  
 令和3年 9月 10日(金) 令和4年 3月 4日(金)

(4) 監査

令和3年 6月 2日(水) 業務執行状況及び財務の状況について  
 令和3年 11月 17日(水) 業務の執行状況について

(5) 委員会

評議員選任・解任委員会

第1回 令和3年6月9日(水) 出席委員4名  
 議事 評議員の選任について

**2 事務局活動**

定例課長会議開催

職員研修

全体研修 4月16日(金) 令和3年度社協事業計画及び予算について  
 10月22日(金) ハラスメント研修  
 キャリア別職員研修(県社協主催)への参加  
 若手職員・中堅研修(W e b 研修有)  
 介護サービス課定例研修 毎月第3金曜日

**3 組織強化活動**

(1) 会費・賛助会費

		令和3年度	令和2年度
一般会費	1世帯 300円	3,171,130円	3,204,820円
団体・施設会費	1口 3,000円	78,000円	54,000円
賛助会費	1口 2,000円	1,327,000円	1,342,000円
会員数		602件	617件

(2) 処遇改善、資格取得支援制度の検討、規程の整備

**4 広報啓発活動**

- (1) 社協だより「せせらぎ」の発行 6月・9月・12月・3月 発行部数12,300部  
 (2) 広報委員会 4回開催  
 (3) ホームページ運営及びフェイスブックの活用

**5 社協フェスタ開催**

コロナ禍でこれまでと同じ形でのイベント実施が難しいなか、社協を知ってもらうためのイベントを独自で開催した。

Autumn コンサート・社協事業紹介パネル展示・健康チェック・ミニミニバザー  
 体験コーナー 〈車いす・ゲーム・工作〉

## 6 府中市地域福祉貢献活動協議会

子ども食堂：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動自粛

**事業活動支出額 60,416 千円**

### <地域福祉活動の推進>

#### 地区社協活動

#### 地域福祉事業

地区社会福祉協議会の活動支援や助成をはじめ、地域住民やボランティアによる自発的・積極的な「支え合いやふれあい活動」やコロナ禍における見守り活動の推進を図りました。

( ) 内は前年度

#### 1 地区社会福祉協議会連絡会の運営

##### (1) 総会

令和3年6月25日(金) 出席者 23地区 24人  
議事 活動・決算報告、計画・予算について  
役員選出について  
小地域福祉活動助成事業の決定について  
敬老会について

##### (2) 研修会

###### 役員研修会

敬老会の開催を中止としたため、役員研修会を中止とし記念品配布事業の集約を行い次年度の参考資料とした。

###### 地区社協会長会議

令和4年3月3日(木) 出席者 13地区 13人 (リ・フレ)  
令和4年3月4日(金) 出席者 11地区 11人 (上下町民会館)  
内容 活動報告等並びに活動計画等の提出について  
小地域福祉活動助成事業申請について  
敬老会について

#### 2 地区社会福祉協議会への助成

活動費助成 (34地区) 2,124,658円 (2,147,229円) (会費納入額の67/100)

#### 3 小地域福祉活動助成事業の実施

事業名	実施地区数		助成額	
	3年度	2年度	3年度	2年度
支え合いふれあい活動	16	15	437,484円	402,940円
介護研修会・介護予防 研修会	1	0	10,000円	0円
地域ニーズ把握や 課題解決にむけた活動	5	2	78,937円	40,000円
計	22	17	526,421円	442,940円

**事業活動支出額 2,677 千円**

コロナウイルス感染症の影響により、サロン中止をお願いする期間があったため、十分な活動はできなかったが、屋外や接触を避けた短時間の活動で実施をいただいた。

( ) 内は前年度

### 1 ふれあい・いきいきサロン活動の実施

#### (1) ふれあい・いきいきサロンの開催状況

	開催地区	開催回数	利用者数 (延人数)	ボランティア数 (延人数)
令和3年度	87地区	1,200回	14,290人	1,100人
令和2年度	88地区	1,362回	19,500人	406人

(2) 市内のふれあい・いきいきサロン活動へ助成 87サロン 4,142,000円

( 88サロン 4,282,000円 )

### 2 上下地域いきいきふれあい事業の実施

令和2年度と同様に、弁当の配布に切り替えて実施しました。

	開催回数	利用者数 (延人数)	ボランティア数 (延人数)
令和3年度	7回	114人	72人
令和2年度	8回	157人	104人

### 3 社協型活動総合推進事業（小地域のお茶の間づくり）の実施

お茶の間サロン数 4か所 (4か所)

事業指定は終了したが、地域の大切な集いの場として関わりを継続し、運営支援を行っていく。

事業活動支出額 4,386千円

地域や施設などと連携を取りながら、介護予防領域・療法領域・生きがいくくり領域を柱として、その人がその人らしく過ごせるよう援助の継続・拡大を目指し実施しました。また、新型コロナウイルス感染症の影響で実施が困難であった施設・病院には遠隔音楽療法へ移行できるよう、協議を重ね普及を進めてきました。

( ) 内は前年度

### 1 健康維持・予防領域での取り組み

ふれあい・いきいきサロン		
	実施回数	参加延人数
令和3年度	125回	1,832人
令和2年度	159回	2,315人



## 2 療法領域での取り組み

### (1) 高齢者領域

		特別養護老人ホーム	養護老人ホーム	デイサービス
令和3年度	実施回数 施設数	0回 0施設	0回 0施設	6回 1施設
	延利用者数	0人		80人
令和2年度	実施回数 施設数	0回 0施設	0回 0施設	4回 1施設
	延利用者数	0人		46人

### (2) 成人領域

		知的障害者施設	精神障害者施設	医療施設 病院
令和3年度	実施回数 施設数	50回 6施設	9回 1施設	0回 0施設
	延利用者数	686人		94人
令和2年度	実施回数 施設数	39回 6施設	10回 1施設	0回 0施設
	延利用者数	435人		92人

### (3) 子ども領域

		児童福祉施設	S・M・T (スマイルミュージックレボリューション)	子育て支援センター
令和3年度	実施回数 施設・ケース数	0回 1施設	67回 7ケース	6回 1施設
	延利用者数	0人		114人
令和2年度	実施回数 施設・ケース数	0回 0施設	22回 7ケース	1回 1施設
	延利用者数	0人		52人

### (4) 医療領域

		S・M・T(スマイルミュージックレボリューション)
令和3年度	実施回数 ケース数	12回 1ケース
	延利用者数	12人
令和2年度	実施回数 ケース数	6回 1ケース
	延利用者数	6人

## 3 生きがづくり領域での取り組み

		シルバー コーラス教室	ピアノ教室	おとなの音ひろば
令和3年度	実施回数 教室・受講者数	18回 1教室	202回 12人	15回 1教室
	延利用者数	157人	202人	241人
令和2年度	実施回数 教室・受講者数	13回 1教室	139回 10人	17回 1教室
	延利用者数	169人	139人	208人

## 4 コロナ禍における取り組み

- (1) 遠隔音楽療法 オンラインセッション 開催回数 5回 延 69人
- (2) ビデオレター 1施設 (1枚)
- (3) ふれあい・いきいきサロンミニコンサート 開催回数 12回 延 200人

## 5 その他の取り組み

- (1) 指定生活介護事業所「オリオリ」開催回数 14回 (9回) 延 25人 (延 36人)
- (2) 元気ふれあい通所事業 開催回数 8回 (3回) 延 80人 (延 30人)
- (3) 音楽療法普及活動

- ①令和4年3月7日(月) 介護医療院みのりプレゼンテーション 出席者 15人
- ②音楽療法パンフレット作成
- ③令和3年7月11日(日) 日本音楽療法学会中国支部大会 研究発表  
演題「高齢者を対象にした音楽療法～「今できること」に目を向けて
- ④令和3年6月21日(月) 老人大学東部講演会 受講者 16人  
内容：「コロナ禍でもできる音楽療法～安心して音楽を楽しむ～」
- ⑤令和3年8月18日(水) IA 庄原女性部甲奴郡支部講演会 受講者 52人  
内容：「高齢者における音楽療法～認知症予防に役立てる～」

(4) 職員研修

- ①令和3年10月5日(火) 内容「伴奏から音楽療法を考える」 出席者 12人
- ②令和3年3月24日(木) 内容「コロナ禍における活動を考える」 出席者 7人
- ③令和3年7月11日(日) 日本音楽療法学会中国支部大会 オンライン講習会
- ④令和3年6月～3月 ひきこもり研修会 開催回数 8回

(5) コンサート

- ①令和3年11月23日(火) 社協フェスタ コンサート  
1部 大人の部 観客 75人 2部 子どもの部 観客 75人
- ②令和3年12月11日(土) 919-3 フェス 2021 観客 70人
- ③令和3年12月21日(火) むつみ園 クリスマスコンサート 観客 20人

(6) 音楽療法受講者・団体による発表会

- ①令和3年8月11日(水) おとなの音ひろば 参加者 25人
- ②令和3年12月24日(金) 小さな音楽会 (ピアノ教室発表会) 参加者 20人

6 広報

社協だより掲載 事業周知

**事業活動支出額 13,312 千円**

**敬老事業**

**地域福祉事業**

敬老の意を表すため敬老会の開催支援等や、高齢者に対しての長寿を祝福する事業としてコロナ感染症対策の中において、記念品配布事業を行い見守り活動の内容で実施しました。

( ) 内は前年度

1 敬老会運営の支援

地区社会福祉協議会へ記念品費、配布経費の助成

敬老者 8,338人 (8,142人)

助成額 10,443,994円 (10,279,301円)

2 100歳万歳事業

令和3年度に100歳を迎えられる32人(28人) お祝い金 3万円(3万円)

**事業活動支出額 11,543 千円**

利用者と協力員の適切なコーディネートと活動時の協力員の安全確保に努めながら、住民による有償の日常的な生活支援サービスを提供し、暮らしの中のちょっとした困りごとを住民同士がお互いさまの気持ちで支え合う活動を推進しました。

今年度は新型コロナウイルスの感染状況に留意しつつ、利用者・協力員の両者が感染防止に努めて活動を行いました。

**利用者と協力員の利用調整**

	相談件数	活動件数	実利用者数	活動者数	協力員登録者数
令和3年度	99件	93件	26人	10人	29人
令和2年度	141件	118件	36人	16人	42人

**事業活動支出額 150千円**

今年度もコロナウィルス感染症の影響で、ボランティア依頼がなく、活動ができない状況が続いた。現在は新規感染者も減り、少しずつ所属団体の活動も再開してきているので、センターとしても、感染症対策を踏まえて活動を推進していく。

**1 ボランティアセンターの運営**

	ボランティアセンター登録	ボランティア連絡協議会加入	個人ボランティア	
			本所	支所
令和3年度	24団体 ・ 267人	13団体 ・ 144人	8人	175人
令和2年度	26団体 ・ 290人	15団体 ・ 166人	9人	175人

**2 ボランティアの育成と新たな人材の発掘**

コロナ禍で在宅時間の増加もあって、地域貢献をしたいとボランティア登録が微増している。社協広報誌等により、今後もボランティア活動に関心を持つ方へのアプローチを続けていく。

**3 技術ボランティアの養成**

障害者社会参加促進事業により実施

**4 ボランティア活動情報の発信**

社協だより、ホームページへの掲載

**5 ボランティア活動保険の受付・加入促進**

加入受付 21件 (15件)

外部団体では、お茶の間サロンや地区社協、被災地の支援へ行く災害ボランティアに関する保険加入もあった。

**6 ボランティアグループへの活動助成**

24団体 (24団体) 330,100円 (332,800円)

**7 府中市被災者生活サポートボランティアネットワークの取り組み**

感染症対策を踏まえた被災者支援や、被災者生活サポートボランティアセンターの運営については検討する必要がある。今後の支援の在り方等について、改めて推進会議を開催し、より具体的なセンター運営と連携の在り方を協議する。

**事業活動支出額 397 千円**

## 福祉教育推進事業

地域福祉事業

学校や関係機関・団体と協働し、福祉やボランティアに対する理解を深めるため、福祉教育を推進しました。

( ) 内は前年度

### 1 小中学校および義務教育学校への助成

#### (1) 福祉教育推進助成事業

小学校、中学校、義務教育学校の児童・生徒の福祉教育にかかわる活動助成  
小中学校 12 校 (12 校) 1 校につき 7 万円 (7 万円)

#### (2) 福祉教育活動特別助成事業

学校独自の福祉教育及びボランティア学習の推進助成  
小中学校 10 校 (10 校) 1 校につき 3 万円 (3 万円)

### 2 体験学習の実施

#### (1) 社会福祉施設等体験学習

7/26～8/6 市内中学生 30 名 9 施設で受け入れ

#### (2) 福祉体験学習

車いす体験や高齢者疑似体験、手話、盲導犬学校キャラバンなどの講師派遣  
実施校数 1 義務教育学校 4 小学校 (1 義務教育学校 4 小学校)

**事業活動支出額 1,369 千円**

## 民生委員児童委員協議会事業

地域福祉事業

委員の活動しやすい環境づくりに努めるため、府中市民生委員児童委員協議会の事務局として支援しました。

### 1 定例会議の開催

#### (1) 地区会長会議 (関係機関出席) 毎月 1 回

・ 1 月は新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止。

地区民協定例会 毎月 1 回

・ 2 月は新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止

#### (2) 正副会長会議

令和 3 年 4 月 16 日 (金) 出席者 3 名

議事・令和 2 年度活動報告について ・ 令和 2 年度決算報告について

・ 令和 3 年度活動計画について ・ 令和 3 年度予算について

・ 府中市民生委員児童委員協議会運営規程の一部改正について

### (3) 理事会

令和3年4月23日(金) 出席者20名

議事・令和2年度活動報告について ・令和2年度決算報告について  
・令和3年度活動計画について ・令和3年度予算について  
・府中市民生委員児童委員協議会運営規程の一部改正について

### (4) 総会・研修会(書面決議)

議事・令和2年度活動報告について ・令和2年度決算報告について  
・令和3年度活動計画について ・令和3年度予算について  
・府中市民生委員児童委員協議会運営規程の一部改正について

## 2 市内研修の実施

### (1) 民生福祉部会・児童福祉部会合同

#### ① 部会合同役員会

令和3年04月12日(月) 出席者20名

令和3年10月12日(火) 出席者17名

議事 令和3年度活動計画

#### ② 部会合同全体研修会

令和3年11月26日(金) 出席者91名

講演「民生委員児童委員のための児童虐待対応について」

講師：広島県東部こども家庭センター 相談援助第二課初期対応係  
係長 赤澤 弥生さん

#### ③ 主任児童委員研修会

令和3年11月15日(月) 出席者11名

### (2) DVD視聴型研修

#### ① 児童福祉推進研修会

令和3年10月11日(月) 出席者13名

#### ② 単位民児協会長研修会

令和3年10月22日(金) 出席者6名

#### ③ 中堅民生委員児童委員研修会

令和4年3月15日(火) 出席者8名

#### ④ テーマ別研修会

令和4年3月15日(火) 出席者8名

## 3 その他

(1) 虚弱等高齢者調査への協力

(2) 避難行動要支援者避難支援プランへの協力

**事業活動支出額 357千円**

障害者の自立と社会参加の促進を図るため、障害者の日常生活及び社会生活上必要な支援事業を実施しました。

		令和3年度		令和2年度	
事業名		派遣回数	派遣人数	派遣回数	派遣人数
要約筆記者派遣事業		9回	15人	4回	13人
手話通訳者派遣事業		48回	52人	46回	51人
		令和3年度		令和2年度	
事業名		講習回数	延受講者数	講習回数	延受講者数
要約筆記奉仕員養成事業		5回	53人	24回	171人
手話奉仕員養成事業	基礎	18回	131人	21回	302人
	中級	12回		33回	
朗読奉仕員養成事業		16回	63人	11回	50人
点訳奉仕員養成事業		16回	94人	27回	107人
事業名		在宅福祉サービスカー 利用件数			
重度身体障害者移動支援事業		59件		40件	
点字・声の広報発行事業					
府中市広報や必要性の高い情報等を希望利用者へCD録音・点訳提供回数 12回(12回) 音訳CD 各月1回×12か月 点訳点字書類 各月1回×12か月 その他、お悔み・身障通信・社協せせらぎ・議会だより・絆などを音訳・点訳					

事業活動支出額 1,140千円

障害者の社会参加促進と障害者に対する理解を深めることを目的として、障害者週間(12/3~12/9)にあわせて、関係団体と連携し事業を実施しました。

**障害者週間記念事業「つなごうDay」の実施**

(1) 障害者施設作品展&販売

日 時 令和3年12月4日(土)・5日(日)

場 所 イコーレふちゅう ギャラリースペース

(2) 太鼓ユニット我龍ライブ配信

日時 令和 4 年 1 月 15 日 (土) 14 : 00 ~ 15 : 00

出演 太鼓ユニット我龍

内容 ユーチューブでコンサート配信

**※R4.1.9~まん延防止等重点措置に伴い、視聴者の感染リスクを考慮し、市との協議により中止とし、下記の内容を実施**

(3) 府中市内小・中義務教育学校 10 校に啓発本寄贈

内容 ヤンキー君と白杖ガール 1~4 巻

(4) 実行委員会の開催 2 回

**事業活動支出額 171 千円**

## 備品貸出事業

## 地域福祉事業

在宅福祉の増進を図るため、身体障害児・者や高齢者等に対し、福祉用具の貸出を行いました。また、地域福祉の推進を図るためレク機材の貸出を行いました。

### 貸出件数

	福祉用具				レク機材
	ベッド	車いす		介護カー	
		長期	短期		
令和 3 年度	22	13	45	26	43
令和 2 年度	35	15	46	40	218

**事業活動支出額 369 千円**

## 地域支え合い推進事業

## 地域福祉事業

### (府中地域)

#### 1 ニーズ把握・地域資源の把握

- ・住民主体の地域福祉活動への訪問

昨年度に引き続き、ふれあい・いきいきサロンやお茶の間サロン、元気もりもり体操の活動への訪問を行い、関わりの中からニーズ把握を行った。それぞれの訪問の中で、現状の活動に加えて、参加者同士ができそうな支え合い活動について協議を行った。

#### 2 地域活動の支援

- ・地域で支え合い活動を行うグループの活動支援

お茶の間サロンでの支え合い活動への助成金申請に関する支援

#### 3 地域資源の見える化に向けた取り組み

- ・地域共生社会実現に向けたモデル事業の実施

広島県社協、府中市と協働し、府中市栗生地区（栗柄町・用土町）をモデル地区として指定し、地域の団体がつながり、地域の課題を解決できる仕組みづくりに向けて取り組みを行いました。

## 4 関係者とのネットワークを基とした取り組み

### (1) 各種会議への出席

府中市地域包括ケア会議 5回

ブランチ会議 5回

### (2) ブランチ健康講座の実施協力

地域にある課題が見える化、地域で支え合うことの大切さを確認していくことを目的とし、ふれあいいきいきサロン14か所で実施。生活支援コーディネーターの立場で協力しました。府中地区では、このふれあい・いきいきサロンを核とした支え合い活動の推進に取り組みます。

## 5 その他生活支援体制整備の構築に向けた取り組み

関係する研修会への出席 9回

## 6 ひきこもり支援

関係機関と研修やキックオフミーティングを行いながら、支援に関する学びを深め、研修会や家族会の実施など、府中市の実状に沿った支援の在り方を検討しました。

- ・令和3年9月13日 ひきこもり支援研修初級編オンライン
- ・令和3年11月8日 ひきこもり支援研修オンライン
- ・令和3年12月10日 府中市こころの支援ネットワークひきこもり対策キックオフミーティング
- ・令和4年1月10日 2月23日 2月27日  
ひきこもり支援研修実践編オンライン
- ・令和4年3月12日 ひきこもり支援者向け研修

オンライン会議ツールZOOMを活用して、支援者向けの研修会を、府中市健康福祉部健康福祉課と開催。全国ひきこもり家族会連合会に講師をご紹介いただき、ひきこもり状態に至る経緯、ひきこもる人の心の葛藤、社会復帰に向けた支援方法（主に家族支援と当事者支援に分けて）を学びました。市内の事業所、行政機関から30名のご出席をいただいた。令和4年度以降は、学びの場及び、ひきこもり家族の集い等の開催に向けて取り組んでいく予定です。

## 7 広報周知活動

- ・社協広報誌せせらぎへの事業に関する記事掲載
- ・関係者や地域への広報活動

(上下地域)

### 1 ニーズ把握、地域資源の把握

住民主体の地域福祉活動の場への訪問や、上下地区民生委員児童委員協議会やふれあいいきいきサロンに対するアンケート、各種会議への出席を通し、地域にあるニーズや資源の把握に努めました。

### 2 地域活動の支援

地域における支え合い活動を行うグループの活動の継続と発展を、側面的に支援しました。特に、付添送迎の実施に向けた仕組みづくりに注力しました。

上下町矢野片屋地区「おたすけレンジャー」定例会への参加 12回

その他地域における支え合い活動の創設に向けた相談対応

### 3 地域資源の見える化に向けた取り組み

府中北市民病院と連携し、地域の自主的な通いの場計16か所の訪問取材を行いました。訪問結果は、情報を必要とする市民や専門職へ配布することを目的に、マップ化することを目指し、次年度も取り組みを継続します。



#### 4 関係者とのネットワークを基とした取り組み

##### (1) 各種会議への出席

府中市地域包括ケア会議	5回
ブランチ会議	5回
上下在宅支援会議	10回
上下町広報誌編集会議	3回

##### (2) ブランチ健康講座の実施協力

地域にある課題や、互いに気にかけてあげること、支え合うことの大切さを確認していくことを目的とし、ふれあいいいききサロン3か所で実施され、生活支援コーディネーターの立場で協力しました。

##### (3) (仮称) 上下地域共生交流センタープレオープンイベントへの実施協力

ネウボラコーディネーターを中心に、子育て世代の居場所づくりと地域とのつながりづくりを主なテーマとしたイベントが実施され、生活支援コーディネーターの立場で協力しました。2日間の実施で計12組の親子の参加がありました。

##### (4) 福山平成大学 地域福祉課題解決演習への実施協力

福山平成大学、府中市、本会の連携事業の取り組みの一環として、関係機関や地域の自主グループ等の協力を得て、学生が地域活動への参加や実践者へのインタビューを通して、地域課題の整理や解決策の検討をする学びの機会を持てるよう支援しました。2日間の実施で計18名の学生の参加がありました。後日、Zoomを使用したオンライン報告会が開催され、学生より数多くの解決策の提案を受け、次年度においてその実践についても検討していきます。

#### 5 その他生活支援体制整備の構築に向けた取り組み

関係する研修会への出席 8回

**事業活動支出額 7,693千円**

### 「認知症カフェ」支援事業

### 地域福祉事業

認知症の人とその家族の孤立を防止し、地域で支える体制づくりを進めるため、「認知症カフェ」を定期的に運営する住民に対し、運営費の一部を助成しました。

#### 「認知症カフェ」の活動の開催状況

	府中地区		上下地区	
	開催場所	開催回数	開催場所	開催回数
令和3年度	2か所	10回	2か所	6回
令和2年度	3か所	18回	2か所	6回

**事業活動支出額 60千円**

## <生活支援事業の推進>

### 福祉サービス利用援助事業（かけはし）

生活支援事業

認知症や障害などにより、自分ひとりでサービスの利用等の判断をすることが不安な人やお金の管理に困っている人などに対し、福祉サービスの利用申込み、契約手続き、日常的なお金の出し入れ、預貯金通帳などの預り支援を行い、地域での生活を支援しました。

#### 1 福祉サービス利用援助事業の実施

		令和3年度	令和2年度
実利用人数		53人	52人
支援総件数		2,617件	3,045件
内訳	認知症高齢者等	638件	1,001件
	知的障害者等	599件	652件
	精神障害者等	1,114件	1,055件
	その他	266件	337件
実新規相談人数		19人	14人
相談総件数		82件	90件
内訳	認知症高齢者等	19件	2件
	知的障害者等	1件	3件
	精神障害者等	38件	44件
	その他	24件	41件
契約件数		5件	6件
終了件数		4件	7件
専門員数		6人	4人
生活支援員登録者		12人	11人

#### 2 せせらぎ調整会議の開催

毎月1回の利用調整会議を開催

#### 3 職員の資質向上

令和3年11月11日 かけはし支援員研修（オンライン）

令和3年12月13日 総合相談・対応力強化研修（広島市）

令和4年2月18日 かけはし専門員研修（オンライン）

#### 4 関係機関との連携

利用者への支援を円滑に行うため、関係機関との連携を密にし事業内容の周知を図りました。

事業活動支出額 5,189千円

開かれた成年後見制度の相談窓口として市民に対する定期的な相談会を開催し、制度の適切な運用を支援するとともに、判断能力不十分な方に対し、本会が成年後見人等を受任し、安心して地域生活を営むことができるよう努めました。

**1 成年後見制度相談会の実施**

毎月1回（第2木曜日 10時30分～）社会福祉士による定期相談会を開催

**2 成年後見制度に関する相談（定期相談分を含む）**

	新規相談件数	延対応件数
令和3年度	7件	9件
令和2年度	10件	12件

**3 法人後見の受任**

	受任件数	延支援件数
令和3年度	3件	342件
令和2年度	3件	360件

事業活動支出額 415千円

府中市からの受託事業として、生活に困窮している人の多様で複合的な課題を解きほぐしながら、課題がより複雑化・深刻化しないよう、本人の状況に応じて必要な支援を行い、生活困窮状態から脱却できるための取り組みを各関係機関と連携して行いました。

**1 体制整備**

- (1) 集合型学習支援において対象学年を3年生からに広げ、早い時期からの学習のつまずきに対応できるようにしました。
- (2) 相談員の国主催の研修を受講（相談支援員研修・家計相談支援員研修）

**2 相談支援業務**

(1) 相談実績等

	相談者数	延対応回数	自立相談支援事業 プラン策定数	家計相談支援事業 プラン策定数
令和3年度	150人	2,110回	2件	2件
令和2年度	222人	2,112回	7件	7件

(2) 相談内容（主訴）

（ ）内は前年度

病気・健康・障害	4人 (0人)	家賃・ローン	9人 (18人)
仕事・就職	3人 (8人)	家族関係	3人 (2人)
ひきこもり・不登校	1人 (2人)	住まい	4人 (5人)
税金や公共料金	2人 (5人)	仕事上の不安・トラブル	1人 (0人)
DV・虐待	0人 (1人)	収入・生活費	107人 (169人)
債務	6人 (3人)	地域との関係	0人 (0人)
介護	1人 (0人)	食べるものがない	2人 (0人)

その他（貸付、権利擁護等） 7人（9人）

(3) 男女別

男性 86人（132人） 女性 62人（86人） 不明 2人（4人）

**3 会議開催・出席状況**

(1) 支援調整会議の開催 4回（8回）

(2) 庁内連携会議への出席 0回（1回）※今年度開催なし

**4 子どもの学習支援事業**

(1) 集合型 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止した回がある

府中会場（第2・4土曜日）15回（16回） 延参加者数 190名（154名）

上下会場（第1土曜日）6回（9回） 延参加者数 30名（56名）

明郷会場（第3土曜日）6回（9回） 延参加者数 31名（48名）

栗生会場（第3土曜日）7回（4回） 延参加者数 46名（23名）

国府会場（第2・4土曜日）13回 延参加者数 93名

(2) 訪問型（個別）

ボランティア派遣 利用者数 3名（2名） 延対応回数 21回（46回）

中学2年生2名、高校2年生1名

学習塾委託 利用者数 5名（7名） 延対応回数 128回（167回）

（進学先）

中学3年生4名 ⇒ 公立高校2名、国立高等専門学校1名、私立高校1名

高校3年生1名 ⇒ 私立大学1名

(3) 進学支援 利用者数 1名（2名） 延対応回数 111回（230回）

**事業活動支出額 19,067千円**

**ふくし相談事業**

**生活支援事業**

府中市ふくし相談センターとして、関係機関と連携して社会資源を効果的に活用し地域住民の生活上の様々な悩みごとに対応できるよう、福祉相談を実施しました。

**1 府中市ふくし相談センターの運営**

		開催日数	相談件数	相談人数
一般相談	令和2年度	45日	41件	38人
	令和3年度	49日	32件	33人
司法書士相談	令和2年度	12日	35件	38人
	令和3年度	13日	56件	71人
法律相談	令和2年度	12日	58件	62人
	令和3年度	12日	69件	81人

**事業活動支出額 623千円**

地区民児協と協働して世帯の生活の安定、自立を図るため、生活上の問題を抱え緊急に経済的支援が必要となった世帯の支援活動を行いました。

( ) 内は前年度

### 1 地区民児協への配分

配分額合計 3,750,000 円 (3,790,000 円)

### 2 各地区民児協からの支援

支援件数合計 48 件 (32 件)

支援額合計 1,246,000 円 (716,000 円)

事業活動支出額 3,750 千円

広島県社協からの受託事業として、低所得者、障がい者または高齢者の経済的自立と生活意欲の助長促進、並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図るため、必要な相談支援と資金の貸付に努めました。

今年度も前年度と同様に新型コロナウイルスの感染状況により生活に困っている人への救済措置として、特例貸付の申請を受け付けました。期間が度々延長され、今年8月末までの延長になりました。相談件数は前年度に比べて減少していますが、相談内容が複雑なケースが増加しました。

( ) 内は前年度

### 資金貸付

(1) 相談件数 152 件 (226 件) : 内コロナ関連 81 件 (158 件)

(2) 申請及び決定

申請件数 (特例貸付) 85 件 (116 件)

(その他) 0 件 (0 件)

決定件数 83 件 (116 件)

コロナ特例貸付内訳 (令和3年4月～令和4年3月)

緊急小口資金	総合支援資金	総合支援資金 延長	総合支援資金 再貸付	合計
4 4 件	2 2 件	3 件	1 4 件	8 3 件
7,500,000 円	7,855,000 円	1,770,000 円	5,290,000 円	22,415,000 円

(3) 年度末貸付残額 77,515,005 円 (28,002,010 円) / 298 件 (136 件)

事業活動支出額 837 千円

低所得世帯に対し、緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に、生活の窮迫の援護と世帯の自立の援助を目的とし、必要な相談支援と資金貸付を行うよう努めました。

( ) 内は前年度

**資金貸付**

- (1) 貸付件数                    2 件    (5 件)
- (2) 貸付金額                   140,000 円 (421,000 円)
- (3) 償還額                     431,000 円 (105,000 円)
- (4) 年度末貸付残額        553,000 円/14 件 (844,000 円/17 件)

**事業活動支出額     140 千円**

<在宅福祉サービス事業の推進>

創作活動や介護予防に配慮した体操など行うことで、閉じこもりを予防し、心身の活性化を図り利用者が健康で意欲的な生活が継続できるよう努めました。

	利用者数	延利用者数
令和3年度	15 人	343 人
令和2年度	10 人	305 人

緊急事態宣言中、まん延防止重点措置中は休止しました。

**事業活動支出額     777 千円**

( ) 内は前年度

**1 ひとり親家庭支援員派遣事業**

ひとり親家庭の安定した生活を支援するためにヘルパーを派遣し、生活援助を提供しました。

利用者数 1 人 (1 人)      延利用回数 3 回 (11 回)

**2 府中市子育て訪問サポート事業**

子育てに不安や孤立感等を抱える家庭に対し、家事や育児補助の支援を行いました。

利用者数 1 人 (4 人)      延利用者数 9 回 (17 回)

**3 「おまかせ」介護保険対象外サービス事業**

安定した在宅生活の継続と自立支援、生活の質の向上を目的に社協自主事業「おまかせ」サービスを提供しました。

	利用者数			延利用回数		
	本所	支所	計	本所	支所	計
令和3年度	14人	27人	41人	230回	121回	351回
令和2年度	18人	28人	46人	394回	106回	500回

#### 4 産前産後ヘルパー派遣事業

利用者数 本所 4名(2名)

延べ利用回数 本所 37回(34回)

事業活動支出額 225千円

### ・介護保険事業

#### 訪問介護事業

#### 在宅福祉サービス事業

要介護、要支援認定を受けられた方に対して、住み慣れた地域や自宅で生活が継続できるよう、ヘルパーの専門性をいかした生活援助や身体介護のサービスを提供するとともに、介護予防訪問介護相当の方に対し、介護予防、自立支援の視点からサービスを提供しました。感染対策を取りながら通常のサービスを提供しました。

#### 1 ヘルパーによる在宅サービスの提供

##### (1) 訪問介護

	利用者数			延利用回数		
	本所	支所	合計	本所	支所	合計
令和3年度	137人	57人	194人	11,036回	6,953回	17,989回
令和2年度	128人	64人	192人	11,517回	7,758回	19,275回

##### (2) 介護予防訪問介護相当(介護予防・日常生活支援総合事業)

	利用者数			延利用回数		
	本所	支所	合計	本所	支所	合計
令和3年度	82人	16人	98人	4,105回	1,228回	5,333回
令和2年度	85人	20人	105人	4,368回	1,530回	5,898回

##### (3) 訪問型サービスA

	利用者数			延利用回数		
	本所	支所	合計	本所	支所	合計
令和3年度	1人	1人	2人	19回	38回	57回
令和2年度	1人	0人	1人	24回	0回	24回

人材の育成、資質の向上では、事業所内の定期的な研修会の開催や外部研修への積極的な参加により、職員の知識や技術の向上を図りました。また、職員が働きやすい職場環境づくりやキャリアアップのための資格取得等の支援により、人材の確保に努めました。

事業活動支出額 88,645千円

要介護、要支援認定を受けた方々の在宅生活の継続を支援するため、心身の状況や環境、本人、家族の希望を勘案してケアプラン（居宅サービス計画）を作成し、効果的にサービスが提供されるよう努めました。

## 1 ケアプラン（居宅サービス計画）の作成

### (1) 要介護プラン

	利用者数			延利用者数		
	本所	支所	合計	本所	支所	合計
令和3年度	162人	119人	281人	1,502人	1,082人	2,584人
令和2年度	160人	118人	278人	1,442人	1,179人	2,621人

### (2) 要支援プラン

	利用者数			延利用者数		
	本所	支所	合計	本所	支所	合計
令和3年度	21人	71人	92人	215人	786人	1,001人
令和2年度	25人	70人	95人	192人	680人	872人

## 2 要介護認定調査の実施

### 調査件数

	本所	支所
令和3年度	12件	20件
令和2年度	3件	12件

## 3 介護支援専門員としての質の向上

多職種協働の在り方等の研修会に参加するとともに、事業所内では定期的な研修や事例検討等を行いました。

**事業活動支出額 43,659千円**

自宅での入浴が困難な要介護認定を受けた方に対して、入浴車で訪問し、看護師、介護福祉士等、専門職により、利用者の状況に応じた職種との連携を図りながら入浴を実施しました。コロナ禍訪問を中止した期間もありましたが、事業所内では定期的な研修会や勉強会を開催し各自研鑽しています。

	利用者数	延利用者数
令和3年度	27人	187人
令和2年度	38人	203人

**事業活動支出額 10,526千円**



## ・ 障害者福祉事業

### 障害者居宅介護事業

在宅福祉サービス事業

障害者の方々が地域で自立した生活ができるよう障害者総合支援法に基づき、身体介護、家事援助、通院介助、同行援護及び移動支援等のサービスの提供を行いました。

	利用者数			延利用回数		
	本所	支所	合計	本所	支所	合計
令和3年度	39人	4人	43人	4,410回	526回	4,936回
令和2年度	36人	4人	40人	4,418回	503回	4,921回

事業活動支出額 13,693千円

### 障害者入浴サービス事業

在宅福祉サービス事業

自宅での入浴が困難な障害者に対して、入浴車で訪問し、看護師・介護福祉士等、専門職による入浴を実施しました。

	利用者数	延利用者数
令和3年度	3人	36人
令和2年度	3人	35人

### 生活介護事業

在宅福祉サービス事業

令和3年度は下記3事業を一体的に実施しました。

特別支援学校や相談支援事業者等との連携を図りながら、府中市及び近隣エリアの重症心身障がいのある方を中心に、サービスの提供を行いました。

また、重症心身障がいのある学齢期児童の長期休暇の受け入れ、特別支援学校からの体験実習や、教員見学など、今後の利用につながる取り組みを行いました。

職員のスキルアップにつながる、研修会や勉強会への参加や資格取得等に努めました。

#### 1 生活介護事業

主に重症心身障がいのある方を中心として、日中の活動や介護（食事、入浴、排泄、看護師による吸痰、胃瘻、浣腸等の医療的ケア）を行いました。

#### 2 日中一時支援事業

学齢期（中学～高校）の重症心身障がいのある児童の長期休業中等に受け入れを行い、卒業後の生活のイメージを作ることや、近い将来の当該事業所利用につながることを目的に実施しました。

### 3 障害者相談支援事業

特別支援学校や相談支援事業者との情報交換を行い、ニーズの把握を行いました。併せて、サービス等利用計画については利用計画作成、モニタリングに取り組みました。これは、他業務との兼務での実施となっています。

#### 令和3年度 利用実績

	生活介護事業		日中一時支援事業		相談支援事業	
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
登録者数	14人	15人	3人	5人	3人	2人
延利用人数	1,200人	1,265人	40人	41人	3人	2人

事業活動支出額 25,623千円

## <諸事業>

### 日本赤十字社広島県支部府中市地区

国内外における災害救護をはじめ、様々な支援を行うための資金源として活動資金募集や義援金の受け付けを行いました。また、府中市内で火災などの災害が発生した際は、被災者に対し救援物資を届けました。

地域住民へ日本赤十字社活動の広報を行い、会員数の増強と活動資金の増額に努めました。

( ) 内は前年度

#### 1 活動資金募集の実施

活動資金額合計 3,610,200円 (3,506,800円)

#### 2 義援金の受付

- (1) 平成30年7月豪雨災害義援金 1,789,455円【57件】
- (2) 令和2年7月豪雨災害 198,338円【8件】
- (3) 令和3年2月福島県沖地震災害 10,000円【1件】
- (4) 令和3年8月大雨災害 5,000円【2件】
- (5) ウクライナ人道危機救援金 192,000円【9件】

#### 3 救援活動の実施

被災者に対し救援物資等を届けました。

被災(全壊)世帯 0世帯(0世帯)

被災(浸水)世帯 0世帯(0世帯)

被災(火災)世帯 5世帯(1世帯)

#### 4 会議

##### (1) 役員会

令和3年4月28日(水) 出席者6名

議事 令和2年度活動資金募集結果報告について

令和2年度事業報告について

令和3年度活動資金募集(案)について

令和3年度事業計画(案)について

## (2) 協賛委員会

- 新型コロナウイルスの影響により中止となり、書面決議とした  
議事 令和2年度活動資金募集結果報告について  
令和2年度事業報告について  
令和3年度活動資金募集について  
令和3年度事業計画について

## 府中市共同募金委員会

地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援することを目的に、町内会をはじめ関係機関・団体の協力のもと、赤い羽根共同募金運動を実施しました。

募金額の増加を目指し、地域住民に赤い羽根共同募金の趣旨をより理解していただけるよう運動を展開しました。

( ) 内は前年度

### 1 赤い羽根共同募金運動の展開

取組み期間 10月～12月

募金額合計 6,806,514 (7,001,587円)

### 2 地域テーマ募金の実施

(1) 申請者 和光園保育所保護者会

取組み期間 令和4年1月～3月

申請額 3,000,000円 に対し

募金額 1,536,842円 マatchingギフト 1,463,158円

配分金交付額案 3,000,000円

(2) 申請者 社会福祉法人静和会たんぽぽ園保育所保護者会

取組み期間 令和4年1月～3月

申請額 3,000,000円 に対し

募金額 992,440円 マatchingギフト 992,440円

配分金交付額案 1,984,880円

### 3 赤い羽根共同募金配分金事業

さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体からの申請を受け、それを審査し、地域住民から寄せられた募金の中から事業費として配分を行いました。

配分合計額 17団体 23事業 4,117,814円

### 4 会議

(1) 運営委員会

第1回 令和3年6月8日(火) 出席者 14名

議事 令和2年度募金事務費会計収支決算について

第2回 新型コロナウイルス対策のため書面決議を行った

議事 令和2年度募金結果について

令和3年度共同募金運動実施要綱について

令和3年度共同募金目標について

第3回 令和4年3月10日(木) 出席者 17名

議事 令和3年度募金結果について

令和3年度共同募金配分(令和4年度実施事業)について

(2) 審査委員会

第1回 令和4年2月25日(金) 出席者6名

議事 令和3年度募金結果について  
令和3年度共同募金助成事業の審査について  
令和元年度共同募金助成事業の報告について

(3) 業務推進会議

第1回 新型コロナウイルス対策のため書面決議を行った

議事 令和2年度募金結果について  
令和3年度共同募金運動について  
令和3年度共同募金目標について

第2回 新型コロナウイルス対策のため書面決議を行った

議事 令和2年度募金結果について  
令和3年度共同募金運動について  
令和3年度共同募金目標について